



「広報うらにし」は WEB「浦西自治会」で検索！

広報 うらにし 2月号

第 192号

2019 2月1日

発行：浦西自治会

編集：自治会広報部

・島あっちい

今年度は離島観光の活性化などを目的に、沖縄県が県民の離島モニターツアー参加費の最大7割を補助する離島観光・交流促進事業「島あっちい」の最終年度となった。この事業を利用して「池間島・大神島」「八重山・米原」「北大東」「久米島」に旅した。格安費用が最大魅力で応募者が殺到して抽選漏れの憂き目にもあった。多勢での参加が可能で、自治会の仲間を利用して来た。中々、行けない島々で、現地住民との触れ合いを通して味のある旅ができた。通常だと、交通費（航空運賃）が高くて一歩が出ないのが現状だ。この事業で離島ファンが確実に増えたと思う。離島へ関心、興味が高まり旅行者が増えることを祈念する。



・島あっちい 北大東島

県の一括交付金助成により正規料金の6〜7割で行ける離島振興策を利用して行ってきました。1泊2日の短い旅でしたが、歴史、風土の違う島に魅了されました。沖縄県最東端の島は断崖絶壁で囲まれ、船客の乗下船はクレーンで行われます。島民は山原からの移住が多く、温かい歓迎を受けました。皆さんもぜひ訪ねてみてください。



行政区住民登録人口（1月末）

世帯数 680 総人口 1726

自治会加入 407 加入率 60%

定期清掃（第3日曜日）

リサイクル活動（同上）

//// 2月行事 ////

* 図書丸来館 17日

2〜3日 てだこウォーク

10日 美らまち通り隊活動日

17日 定期清掃

24日 評議委員会

班長さん・班員の皆様へ

本年度、総会で会員から要望があり予算化した隣組（班）懇親会の実施率が低調です。3月まで何とか実施して頂きたいものです。



・かりゆしセンター囲碁大会 19日（土）結果

Aクラス 優勝：大城孝 2位：安里幸憲 3位：砂川健
Bクラス 2位：国吉真吉 3位：西島本賢

Cクラス 3位：小祿隆

* 浦西団地新春囲碁大会（25日 13名参加）優勝者

A組：平賀敬二 B組：仲嶺真一 C組：西島本賢



・1月 評議委員会 27日（日）午後7時〜

協議事項

なし

報告事項

・浦添市社会福祉大会における表彰決定（6名）
3月2日開催予定 おめでとう！！

平賀ミネ子、大城真利子、中村美恵子

池宮直子、平良弘子、福嶺栄子

* 長年の、ふれあいサロン活動が評価された

・てだこ Walk2月2日〜3日 公民館接待なし

・J Aまつり 2月9日〜10日

* 農産物・加工品の出展受付（8日午前中）

・県コミュニティ・助成金における防災活動備品申請（約200万円）が採用見込



・成人・生年祝合同祝 12日（土）新成人7名参加 亥年多数が参加 最高齢97歳

恒例となった祝賀会ですが、新成人にとっては初めての体験で、大人の仲間入りを地域で祝福を受けるとあって、緊張しながらも堂々と抱負を述べていました。「社会に貢献できる人になる」と各々が力強く宣言しています。この地域に愛着ももっているため、是非とも帰ってきて地域発展に尽くしてほしいものです。また亥年の皆様も、節目の年を天久宮の宮司に清めてもらい、お互いの健康を祈念しました。（1/21 沖縄タイムスに掲載されました）



外間光男様(97)からもずく3k 寄贈がありました

・新春三世代交流餅つき大会 20日（日）新春恒例の行事は大盛況！ 今年も元気に頑張ろう！

恒例の餅つきには延べで200名弱の老若男女が集まり、30kgの餅をつきました。特に、親子三世代での参加が目立ち、微笑ましい光景が見られました。アツアツの御雑煮も好評で長い行列ができました。今回は、デモンストレーションで公民館利用の空手教室「武現塾」の園児、小学生が力強い演舞を披露して会場を沸かせました。準備、運営関係者には深く感謝申し上げます。今年も、子どもは力もち、父さん金もち、母さんはもち肌間違ひなし！



・浦添市自治会長会・浦郡市総代連合交流会

浦添市の友好都市である愛知県蒲郡市の総代（自治会長）一行44名が来沖し、浦添市自治会長会と交流（意見交換・視察研修）しました。浦添・沖縄を満喫して帰りました。また、来ますとの別れの言葉に安堵しました。



・寿 Jr.ミカン狩り 26日（土）

みかん狩り、羽地コスモス畑散策、名護桜祭り、オリオンビール工場見学と楽しみ満載の小旅行。天気快晴で暖かく名護岳ハイキングは汗ばみました。



・ネパールだより E-53 坂本守章 浦西団地の皆さん、ナマスカール・・・

一昨日（1/23）は、待望の雨が降りました。昨年の10月中旬に乾季が始まり全く雨がありませんでしたので、植物にとっては値千金の降雨です。前回に引き続き、エベレスト街道のトレッキングを紹介いたします。出発して3日目、天候は快晴、ナムチェ（3440m）から急激な坂を上がりながら3時間、世界でエベレストに最も近いホテル「エベレスト・ビュー（3880m）」で休憩、コーヒーを飲みながらの8000m級の嶺々は絶景でした。ホテルには多くのトレッキング達が高度順応のため来ています。1時間ほど休憩、宿泊地のクムジュン（3780m）へ向かいます。クムジュンはシェルパ族の集落で、チベット仏教です。街道の大きな岩にはチベット語で仏典の一部が刻まれ、道行人々はその経典を読みながら生活の安全を祈っています。1時過ぎに宿に到着、3800mを超えたためか、疲労が蓄積してすぐにベットに横たわりました。4時頃に目覚め、集落を散策しました。大きな広場では子供たちが私達の仲間とラグビーボールで遊んでいました。仲間の1人が大学までラグビーの選手で、ラグビーボールを持参して地域の子供たちにラグビーの普及をしています。（冗談で、富士山以上の高いところでのラグビーは記録ではないかと話しました）

出発から4日目、いよいよトレッキング最高地点の4100mを目指します。9時ごろ出発、隣町のクンデを経由してのコースです。仕事から「屋敷の中では何が栽培されているか」見ますが、何もありません。この時期は寒くて何も育たないのでしょうか。畑には小さな盛り土があり、その盛り土はジャガイモを保存しているとの事でした。米が育ちませんのでジャガイモが主食のようです。

尾根に沿っての移動ですが、少しの時間で息切れします。酸素が薄く、高低差500mで呼吸が荒くなります。出発後3時間、目的地の「ヒラリー・メモリアル・ビューポイント（写真・4100m）」に着きました。ヒラリーとは、エベレストに最初に到着した登山家です。彼の偉業を称えた碑の前で記念撮影、碑に別れを告げ下山しました。途中、幻の鳥・国鳥「ダフェー（写真）」との出会い、おとなしいヤクに襲われるハプニングもあり、貴重な旅を行うことが出来ました。



* リサイクル収益金

1月末実績（累計）

216,298円

毎月第3日曜日

収益金は自治会活動費として有効に活用

されています。今後とも、新聞、段ボール、

アルミ缶などの提供にご協力をお願いします。



ペットのフン 放置しないで



飼主が責任を持って 持ち帰ってください

